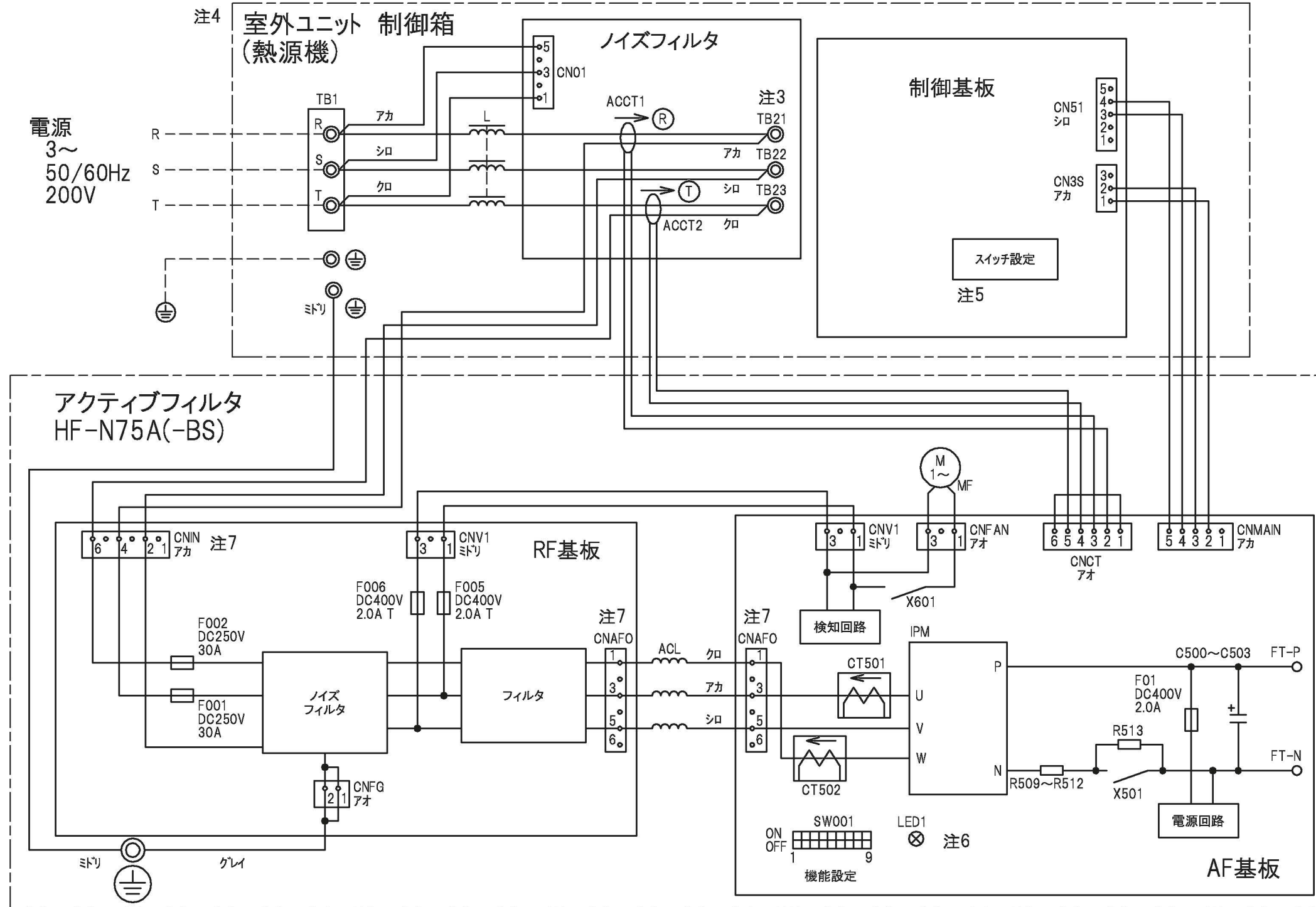


		作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE コンテナユニット別売部品 外形図 アクティブフィルタ HF-N75A(-BS)
		DIM. mm	2013-07-02	
SCALE	NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKN94M027
				REV.
				PAGE 1 / 1

アクティブフィルタ 内部電気配線図(室外ユニット、制御箱との接続含む)

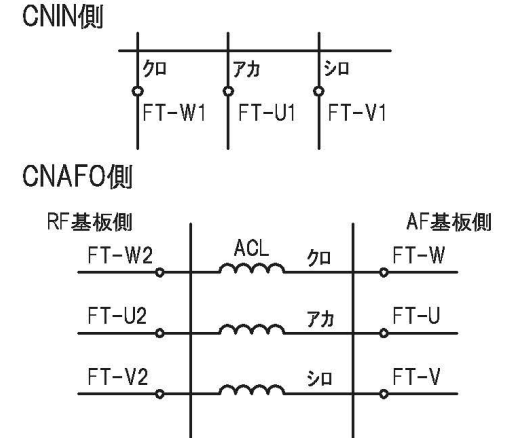


- 注1.破線は現地配線を示します。
- 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
- 注3.アクティブフィルタの電源配線は室外ユニットノイズフィルタのTB21~TB23にコイルLの端子と共締めしてください。
- 注4.室外ユニット(熱源機)制御箱の構成は代表例です。内部構成は機種により異なるため、ACCT1,2(電流センサ)の取付け位置は据付説明書を参照してください。
- 注5.据付説明書に従い、アクティブフィルタの接続設定をしてください。
- 注6.AF基板上 LED表示(LED1)と内容

LED表示	内容
点灯	運転
消灯	停止
1回点滅	直流母線過電圧(H/W検知)
2回点滅	IPMエラー
3回点滅	ACCTコネクタ(AF基板-CNCT)抜け
4回点滅	ACCTセンサ回路
5回点滅	DCCTセンサ回路
6回点滅	放熱板過熱センサ回路
8回点滅	ACCT誤配線
9回点滅	欠相/逆相
10回点滅	過電流
11回点滅	直流母線過電圧(S/W検知)
12回点滅	直流母線不足電圧
13回点滅	放熱板過熱
14回点滅	電源過電圧
15回点滅	電源不足電圧
16回点滅	電源周波数
18回点滅	ロジック回路

記号	名称
ACCT1	R相負荷電流センサ
ACCT2	T相負荷電流センサ
CT501	U相電流センサ
CT502	W相電流センサ
MF	送風機用電動機(放熱板)
⊕	アース端子

注7.基板のコネクタがタブ端子仕様の場合があります。



 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2013-07-03	改定日付 REVISED 2022-04-07	TITLE コンデンシングユニット別売部品 電気配線図 アクティブフィルタ HF-N75A(-BS)	DWG.NO. WKN94M028	REV. A	PAGE 1/1
	三菱電機株式会社					

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

三菱電機株式会社 耐(重)塩害仕様書

◆適用： この仕様書は、次の環境汚染地域にアクティブフィルタを据え付ける場合に適用します。

1. 適用機種

- A) 耐塩害仕様
 ー (耐重塩害仕様品をご使用願います。)
 B) 耐重塩害仕様
 HF-N75A-BS

2. 適用環境

- A) 耐塩害仕様
 潮風には当たらないがその雰囲気にあるような場所。
 ■具体的には
 ① 室外機が雨で洗われる場所。
 ② 潮風の当たらないところ。
 ③ 室外機の設置場所から海までの距離が約300mを超え1km以内。
 ④ 室外機が建物の影になる場所。
- B) 耐重塩害仕様
 潮風の影響を受ける場所。ただし、塩分を含んだ水が直接機器にはかからないものとする。
 ■具体的には
 ① 室外機に雨があまりかからない場所。
 ② 潮風が直接当たるところ。
 ③ 室外機の設置場所から海までの距離が約300m以内。
 ④ 室外機が建物の表(海岸面)になる場所。
 ⑤ 室外機設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

●海岸からの設置距離目安(設置環境により条件が変わります。)

①直接潮風が当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐重塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害	耐重塩害	耐重塩害	

②直接潮風が当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐重塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害	耐重塩害	耐塩害	

◆注意事項

防蝕・耐塩害仕様機を使用した場合でも腐食・発錆に対して万全でなく、ユニットの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされない場所へ設置願います。
 耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
- 室外機外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取り付けしないでください。
- 室外機ベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
- 特に、海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。
- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をしてください。
- 機器の状態を定期的に点検してください。
 (必要に応じて再防錆処理や、部品交換等を実施してください。)

三菱電機株式会社

◆仕様一覧

部品番号	部品名	素 材	標 準	耐 重 塩 害	表面処理・部品仕様
1	外装板金(本体)	アルミ-亜鉛合金メッキ鋼板	○		—
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	ポリエステル粉体塗装※1
2	外装板金(付属)	アルミ-亜鉛合金メッキ鋼板	○		—
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	ポリエステル粉体塗装※1
3	内装板金	アルミ-亜鉛合金メッキ鋼板	○	○	—
4	プリント基板	エポキシ樹脂	○		ポリウレタン系樹脂(配線間幅が狭い部分のみ)
				○	ポリウレタン系樹脂(全面)

その他の部品仕様は標準と同じです。
機種により一部仕様の異なる場合があります。
仕様は製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

<塗装記号説明>

※1 : JRA耐重塩害仕様基準に適合

◆準拠基準:「空調機器の耐塩害試験基準(JRA9002-1991)」:JRA(社団法人日本冷凍空調工業会)制定